



総務省

Ministry of Internal Affairs  
and Communications

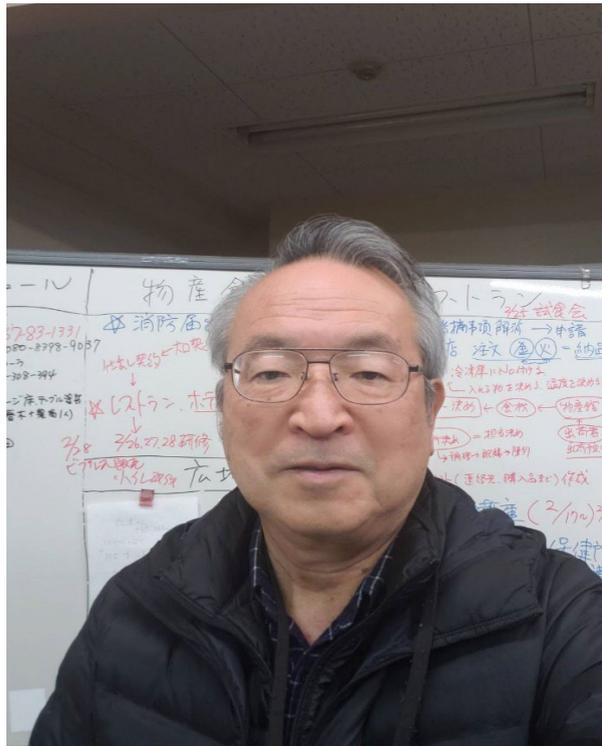
## 地域人材ネット

### 道の駅そよ風パーク再建

須川一幸

( すがわかずゆき )

株式会社地域振興研究所 代表取締役  
(一社)日本イベント協会 副理事長・九州本部長  
道の駅そよ風パーク 支配人代行



#### ○ 登録者情報

所在地

熊本県上益城郡山都町

## 略歴

昭和48年3月西南学院大学経済学部経済学科卒業昭和48年4月小松建設工業株式会社入社(中部支店総務課)(昭和52年まで)昭和52年9月小松フォークリフト株式会社入社(輸出業務部、輸出営業部豪亜課)(昭和57年まで)昭和57年9月株式会社アドコスモ設立(取締役、イベントプロデューサー)(昭和58年まで)昭和58年11月株式会社コー設立(イベントプロデューサー)(令和元年まで)平成3年3月株式会社地域振興研究所設立(代表、地域づくりプロデューサー)現在に至る平成12年4月九州保健福祉大学講師(非常勤)(平成15年3月まで)財団法人地域活性化センター地域づくり支援アドバイザー(現在)財団法人電源地域振興センター専門家派遣事業登録専門家(現在)日本商工会議所登録講師(現在)中小企業大学校講師(直方校、人吉校)(~平成18年)財団法人地域活性化センター全国地域リーダー養成塾講師(~2011年度)九州国立博物館交流事業監修アドバイザー・イベントプロデューサー(~2013年3月)財団法人地域活性化センター地域再生実践塾主任講師(~平成18年)熊本県農産物加工推進協議会「熊本県農産物加工食品コンクール」審査委員長(~2012年)独立行政法人中小企業基盤整備機構商業活性化アドバイザー(現在)独立行政法人中小企業基盤整備機構中心市街地商業活性化アドバイザー(商店街)(現在)福岡市商店街支援施策等協議会(審査会)委員(現在)長崎・雲仙・佐世保アンテナショップ「キトラス」販路拡大コーディネーター(~2013年3月)宮崎県太陽の国地域づくりリーダー養成塾塾長(現在)総務省 地域人材ネット登録・地域力創造アドバイザー(現在)内閣官房 地域活性化伝道師(平成23年度~現在)

一般社団法人 日本イベント協会 副理事長・九州本部長(現在)

一般社団法人 日本イベント協会 イベント総合研究所 副所長・首席研究員(現在)

商店街よろず相談アドバイザー(要請支援型・訪問支援型)(現在)

農林水産省 農山漁村活性化支援人材バンク登録(~2017.3)

東京富士大学経営学部イベントプロデュース学科教授(2013年4月~2017年3月)客員教授(2017年4月~2018年3月)

久留米大学経済学部非常勤講師(2018年4月~現在)

道の駅そよ風パーク支配人代行(2020年10月~現在)

## 著書・論文等

『都市・企業の周年記念事業企画事例集』(総合ユニコム)イベントレポート『博覧会の実施運営』(インタークロス研究所)『イベント企画の立て方・進め方コース』(日本能率協会)『イベント戦略データファイル』(第一法規出版)『これからのイベント活用コース』(日本マンパワー)『実践経営辞典』実践経営学会編(櫻門書房)『しっかりせんか! 宮崎観光』(毎日新聞宮崎支局)『ニコリグットでいこう』(厚生科学研究所)『月刊観光』『E&C展示会情報』『宣伝会議』『まちづくり』『舞たうん』など専門雑誌に多数執筆。「西原村 熊本地震からの復活「萌の里」復興プラン」「都市農村交流による地域づくり——五ヶ瀬の新しい試みの実証研究——」「内発型地域産業おこし」「九州国立博物館のホスピタリティー 博物館のイメージを変えた市民応援団の取組み」「農泊のホスピタリティー 五ヶ瀬町 夕日の里の取り組み」「まちづくりイベントの一考察~太宰府の観光振興に学ぶ~」「南の島を輝かせるプロジェクト」「イベントによる公共施設の利活用の研究」「イベント手法による観光と特産品開発」「南の島々を輝かせるプロジェクト」「地域創生におけるイベントの機能~大分県竹田市「たけた竹灯笼 竹楽」の検証~」「まちづくりイベントの一考察~太宰府の観光振興に学ぶ~」「地域振興イベントの研究~九州地域ブランドフォーラムの実証~」

## ○ 道の駅そよ風パーク再建

### 取組の内容

道の駅そよ風パークの指定管理者が2020/4倒産。2020/10/1から新しい指定管理者となり、その指導アドバイスと実地指導を行っている。

2020/10/1から準備し、出荷協議会を発足させ、レジシステムを構築し、2020/11/1物産館をオープンさせた。現在、レストランの改築・補修を行い、スタッフを雇用・研修し、2021/3/12オープンに向けて準備中。また、ホテルも2021/4/17オープンに向けて、改築・補修を行い、支配人の採用面接を行い、スタッフを雇用・研修し、準備中。支配人代行として、泊まり込みで休みなしで、オープンに向けて、今までの地域活性化の取組みの経験を活かし、(物産館立上げ・運営指導・加工指導、レストラン出店指導、ホテル経営指導、地域イベント企画・計画・実施指導等)山都町役場、地域の民間企業、農家の出荷者・加工グループと連携して開業準備室を切り盛りしている。



### 実績

オープンした物産館の利用者数15000人、売上額600万円と冬場の端境期ではあるが、閉館前の半分まで回復してきた。これから暖かくなるにしたがって、レストラン、ホテルがオープンし、サッカー場やドッグランコースも利用されるので、2021年度は1億1千万円、2025年度は2億4千6百万円を見込む。旧従業員をなるべく多く採用してほしいとの役場の意向を受け入れた。

### 工夫した点や苦労した点

1.倒産のイメージの払しょく 2.スタッフのやる気の醸成(倒産で地域で良く言われてなかった) 3.スタッフの意識開発(教育を受けていない) 4.役場との連携強化 5.地域住民の協力体制改善(神楽の採用、居酒屋等との連携など) 6.ハードの老朽化対策(改装・補修等)の実施 などを進めているが、経験者がいないために自ら実施しなければならない点が苦労した事。

### ひとことPR

様々な業種の集合体のために、民間企業経験、企業コンサル、地域コンサルなどプロデュース業務を自ら実施していたために実現できている。実行力のないコンサルとは違い、現場主義で地域の活性化に貢献できている。

## ○ 参考

### 取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
○ 6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
○ 経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	○ 商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
○ 集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	○ DMOとの連携
地区防災計画	○ インバウンド対応
BCP	○ 民泊・農泊
○ 避難所運営	○ 地域おこし協力隊の推進
○ 感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
○ 滞在・活動の場づくり	○ 起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	○ 地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	○ ふるさと教育
子どもの貧困対策	○ 地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
○ 官民連携(PPP・PFI)	○ メディア活用策
自治体間連携	○ 効果の把握・評価
○ 住民参加	その他
その他	

### 関連ホームページ

須川一幸	<a href="https://peraichi.com/landing_pages/view/sugawa">https://peraichi.com/landing_pages/view/sugawa</a>

### 連絡先

メールアドレス	kazusuga39 [アットマーク] gmail.com		
---------	-------------------------------	--	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。